

# 施策分析シート（平成23年度）

No1

<b>施策名</b>	バリアフリー化の推進	<b>施策No</b>	02-09	<b>部課名</b>	福祉部障害者福祉課		
				<b>課長名</b>	山形 実	<b>内線</b> 2680	
<b>関連部課名</b>	都市整備部都市計画課						
<b>行政評価</b>	<b>分野</b>	生涯健康都市[ ]					
<b>事業体系</b>	<b>政策</b>	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成[02]					
<b>目的</b>	だれもが安心して生活することができるよう、様々なバリアフリー化を推進し、暮らしやすいまちづくりを行う。						
<b>指 標</b>	<b>施策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>					<b>指標に関する説明</b>
		20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)	
	新バリアフリー基本構想策定の進捗率（再掲）	-	60%	70%	80%	100%	区全体基本構想策定：60%、重点整備地区別計画策定：1地区につき10%増
	エレベーター補助実施数	1	0	1	-	-	整備駅箇所数
<b>現状と課題 （指標分析）</b>	<p>区市町村事業のエレベーター整備補助については、平成22年度のJR三河島駅の整備をもって整備完了となった。（対象駅数25駅・整備終了25駅）</p> <p>交通のバリアフリーだけでなく、高齢者や障がい者・子育て世代等、だれもが安心して生活できるまちづくりが必要である。</p>						
<b>今後の方向性</b>	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p>交通のバリアフリーであるエレベーター整備補助については一定完了したことから、今後はだれもが安心して生活できるまちづくりのため、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進していく。</p>						

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	継続	ユニバーサルデザインのまちづくりを推進する

# 施策分析シート（平成23年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		21年度	22年度	前年度 設定	今年度 設定	
福祉のまちづくり・鉄道駅エレベーター等整備支援事業	06-05-72	-	60,406	重点的に推進	休止・完了	J R 三河島駅の整備完了に伴い事業終了
バリアフリー整備促進事業（再掲）	09-01-07	(7,747)	(7,169)	重点的に推進	重点的に推進	高齢者等の移動や施設利用の利便性を確保するための最優先の事業である
合 計		0	60,406			